

まち普請 第8回 検討会 ~具体的検討~

日時 H19.10.20 14:00~16:00 場所 今宿地区センター

出席者:(コーディネタ)内海、(市役所)吉原

(今コミ)西田、青木、木村、藤本、徳留、片田、村松

1.「中間報告会」の報告

- ・地域まちづくりに关心があった

(主なアドバイス)

- ・学校の参加について

学校は時間がかかる。教育委員会に話を持っていくことも1案。先生に対してメリットがあるようにする(ex 資格がとれる、校長に認知される……)

- ・フェンスについて

X 'masにイルミネーションをしたらどうか

- ・東急の森

むずかし問題である。少しづつやっていくことだ。

第2次コンテスト: H20年2月2日(土)10:00~17:00、関東学院大学関内デ'アセンタ(市役所の近く)

2.第1チーム報告

- ・東急の森: かぶと虫の育成は了解された。(友の会、子ども会連名で文書をだすこと)

- ・子どもを巻き込む

中沢小 副校長と面談

良い感触だったが、学校内の理解、カルキュラムにいれること等 時間がかかる

中沢小放課後キッズクラブ(低学年中心で80名くらい)責任者2名と面談

今コミ現地見学。積極的な反応有り

球根を植える、花の種を播くという具体的なことから入ってもらうようにする

3.第3チーム報告

資料「第3チーム活動報告」「第2次整備提案 計画図 資料の案」「各種図面」により検討した
ポイントは次の通り

各設備はどのように使われるか明確にPRしたほうが良い

ハイブリッド発電の表示盤は子どもの意見を聞いてみたら如何

設置後の運営費用も考えておくこと

ガーデン全体の模型を作る方向で検討していく(皆で作るか!!)

井戸の試掘は見積がでた時点で決める

ユニフォームは今回の助成金で可能か吉原さんが検討してくれる

その後、助成金の費用の状況により考えていく

図面やイラストや絵などは優秀なプロでなくてもよい

「東急の森」の名称を、子ども達を巻き込んで至急ネーミングする

(ex 冒険の森、ふれあいの森、小鳥とクワガタの森……)

1月末の審査委員現地調査、2月2日の第2次プレゼンに子ども達にも参加してもらう

(次回) 11月24日(土) 15:00~17:00 今宿ケアプラザ

(次々回) 12月15日(土) 12:30~15:00 今宿地区センター(当日 そば打ち体験終了後)

(書記 村松)